

# 環境報告書 2009

ENVIRONMENTAL ANNUAL REPORT



堺化学工業株式会社

●ごあいさつ	2
●暮らしの中の堺化学グループ	3
●環境への取り組み	5
● 環境基本方針	
● 環境への取り組み	
● 2008年度 マテリアルバランス	
● 環境データ	
● 社員にききました ①	
● 省エネルギーへの取り組み	
● 社員にききました ②	
●地域の皆さまとのコミュニケーション	10
● 様々な地域社会とのコミュニケーション	
●保安防災と労働安全衛生	11
● 具体的な取り組み	
● 保安防災訓練	
● 労働安全衛生の取り組み	
● 社員にききました ③	
●小名浜事業所紹介	13
● 事業所概要	
● 社員にききました ④	
● 処分場地域住民の皆様とともに	
● 工場見学会の開催	
●会社概要	14
● 会社データ	
● 財務ハイライト	
● 主要事業所紹介	
● グループ会社紹介	

### 企業行動基本方針

1. 顧客のニーズを適切に把握することに努め、社会に有用な製品・サービスを提供し、顧客の満足と信頼を獲得します。
2. 法令を順守することはもちろん、常に社会的良識に則った行動に努めるとともに、反社会的勢力には毅然とした対応をし、一切関係をもちません。
3. 株主はもとより、広く社会とのコミュニケーションを行い、企業情報を積極的かつ公正に開示します。
4. 地球環境への配慮を経営の重点課題と位置づけ、企業活動の全領域で環境との共生に努めます。
5. 良き企業市民として、人権を尊重し、社会貢献活動に取り組みます。
6. 従業員の人格、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保し、豊かでゆとりある暮らしの実現に努めます。

#### >> 編集方針

本報告書は、ステークホルダーの皆様との対話を図るため、RC（レスポンシブル・ケア）活動のうち、主に環境および社会的側面に関わる堺化学工業の取り組みを報告しています。

#### >> 報告書の対象範囲

対象期間：2008年度（2008年4月1日から2009年3月31日まで。ただし、一部のデータについては2009年4月以降の活動も含んでいます）

データの集計範囲：堺事業所、小名浜事業所、湯本工場、泉北工場、長野工場、大剣工場



# より存在感の高い会社を 目指して

環境と調和した  
事業展開による社会貢献に取り組み  
果敢な挑戦とたゆまぬ革新で  
持続的な成長をはかります

取締役社長 中 巖



**昨** 年秋からの世界的金融危機を背景とした急激な景気悪化の中、2008年度の堺化学グループの業績も大きな影響を受け、今後も厳しい経営環境が続くものと認識しています。しかし、このような状況ではありますが、当社の「企業行動基本方針」、「環境基本方針」の下、地球環境に配慮した生産活動を行うことはもちろん、優れた製品・サービスの提供や企業の成長を通じ、ステークホルダーの皆様の信頼と満足を得るべく、地道な取り組みを続けることが大切であると考えております。

## 【ものづくりと環境問題への取り組み】

当社は中期経営計画に「環境・エネルギー」を戦略分野の一つとして掲げ、NO<sub>x</sub> やオゾンをはじめ、ダイオキシン、VOC を分解・除去する各種触媒を通して環境浄化に貢献しているほか、非鉛系安定剤や難燃性樹脂向けノンハロゲン系難燃剤など、より安全性の高い樹脂添加剤を開発し、供給しております。

最近では、本格的な実用化が注目されているクリーンディーゼル車向け排ガス触媒、燃料電池用触媒、光触媒、放熱材料や遮熱塗料原料など環境配慮型製品の早期上市を実現するべく、開発を加速させております。これからもこのような製品を多く世に出し、社会の持続的発展のために貢献してまいります。

## 【安全衛生への取り組み】

労働安全衛生面では、安全対策の実施はもとより、より一層の安全意識の高揚に努めております。現在はメンタルヘルスケア教育にも注力しており、社外講師による講習会を開催するなど、従業員の理解を深めております。また、「残業なしデー」の拡大による総労働時間の削減を図り、メリハリのある生活を推奨してワークライフバランスにつなげていきたいと考えております。

## 【地域社会との共生への取り組み】

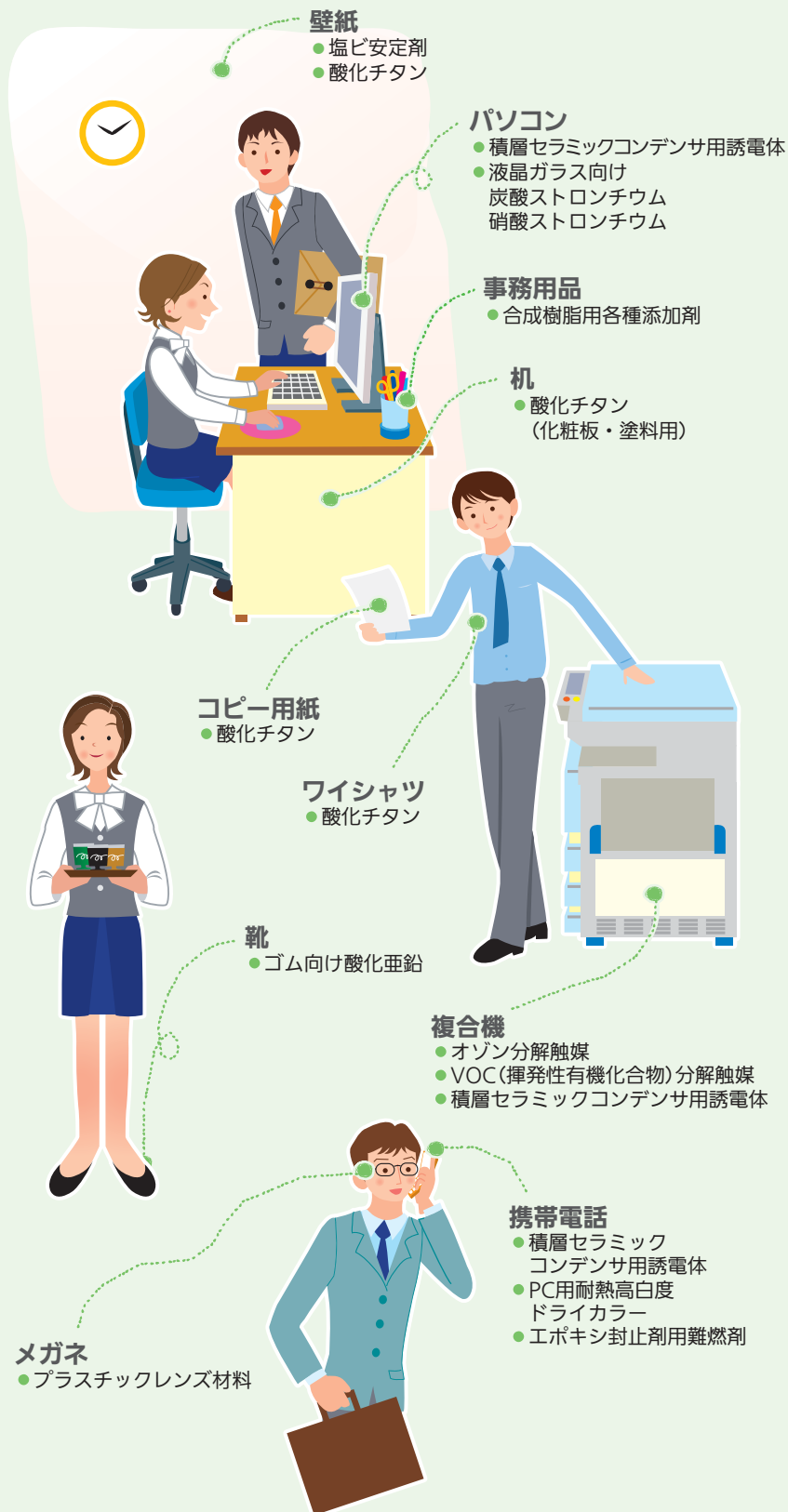
本年、福島県いわき市の小名浜事業所で周辺住民の皆様を対象に工場見学を開催し、地元の皆様との交流を深めました。地域の皆様に安心してお過ごしいただくため、常日頃から法令順守を心がけ、適正で安全な工場運営を行っていることをご理解いただく大変有意義な機会であったと思っております。

ステークホルダーの皆様には、本報告書をご高覧いただき、当社の社会・環境・安全に対する基本姿勢や具体的な活動内容についてのご理解を深めていただくとともに、忌憚のないご意見を賜れば幸甚でございます。これからも、果敢な挑戦とたゆまぬ革新で持続的な成長を図り、「より存在感の高い会社」を目指す所存でございますので、引き続きご支援をお願い申し上げます。

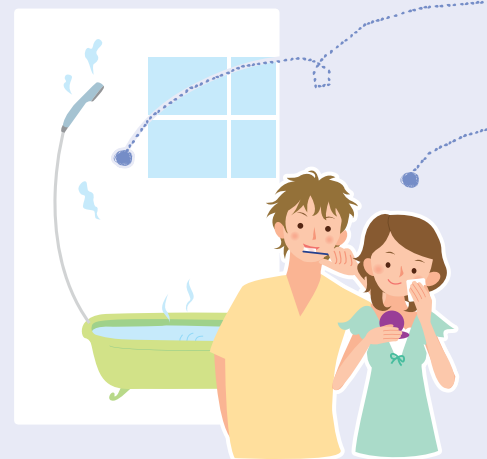
# 暮らしの中の堺化学グループ

身の回りの様々な製品に、私たち堺化学グループの技術が生きています

## ● オフィス空間のこんな所にも



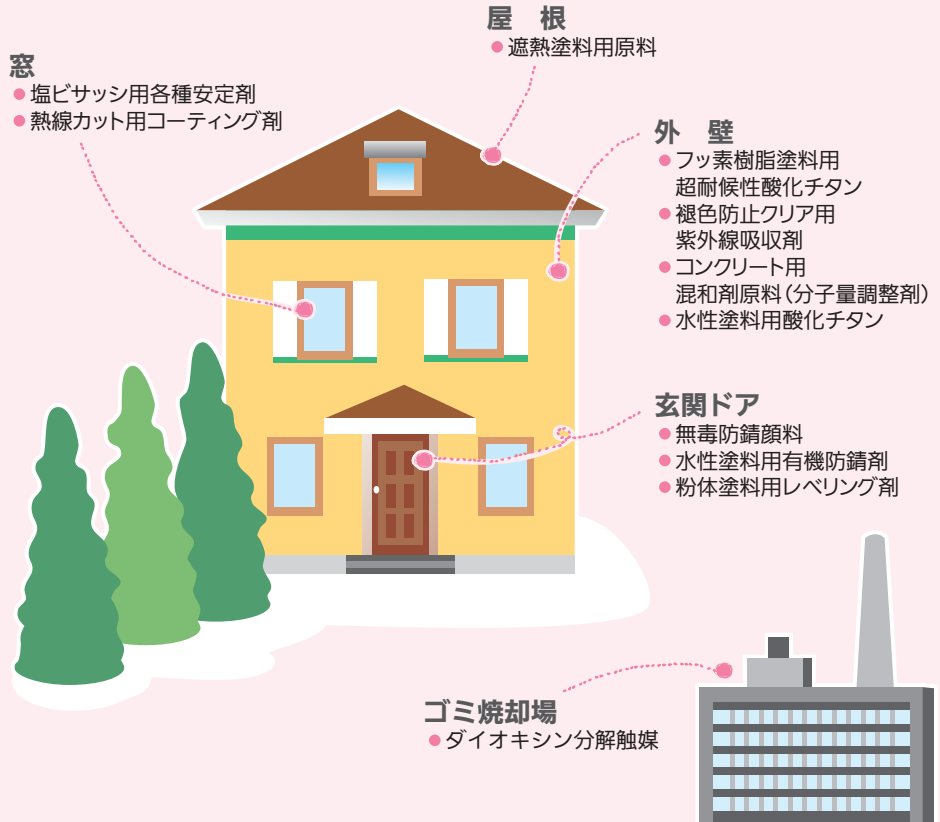
## ● 家庭の中でも



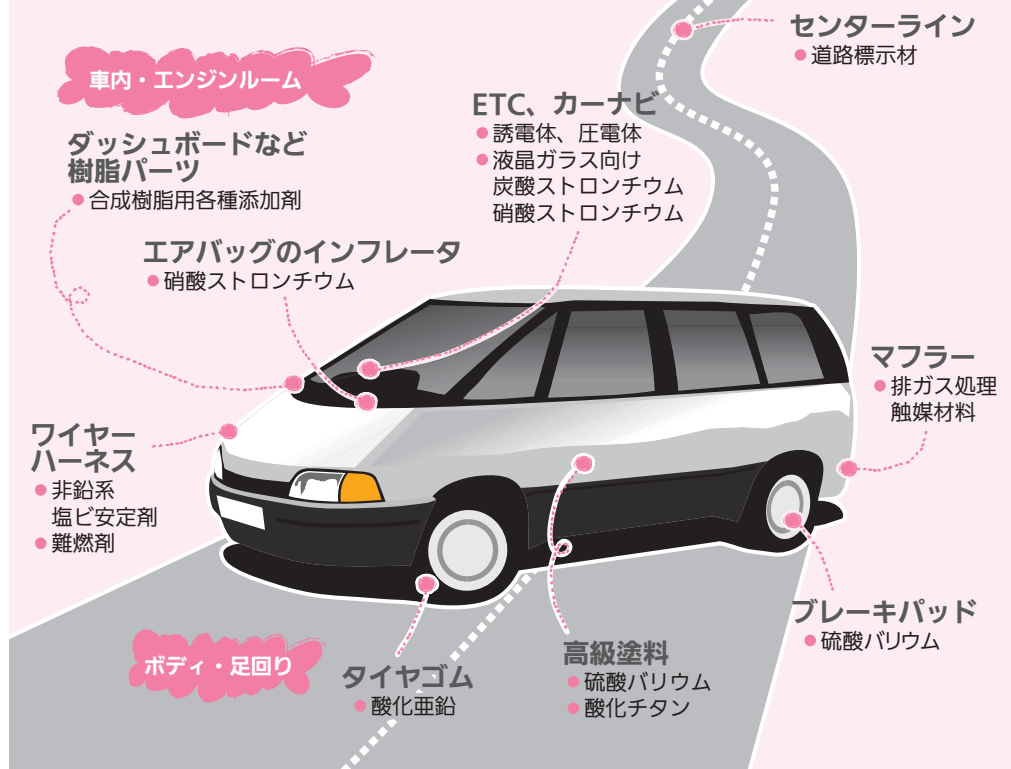
### キッチン

- 冷蔵庫脱臭装置用  
オゾン分解触媒
- マーガリン等製造用  
油脂改質水素化触媒
- 面状発熱体用導電インキ

● 屋外のおんな所にも



● そして自動車にも



リビング

- 薄型テレビ・デジタル家電等
- 蛍光体材料
- 透明帯電防止フィルム用原料
- 接着剤用エポキシ硬化剤
- 家電用電線向け安定剤
- 薄型ディスプレイ用ガラス材料
- 照明
- 乳白色カバー用光散乱剤
- 壁紙・カーペット等
- 高分散性白色顔料
- 化学繊維向け難燃剤

バスルーム

- 給排水塩ビ管用安定剤
- 入浴剤用各種分散体

洗面室

- サンスクリーン剤用紫外線防止材料
- ファンデーション用無機粉体
- 透明無機分散液

医薬品

- かぜ薬
- のどスプレー



# 環境への取り組み

## 社会に貢献する 会社づくりのために

「環境と調和した事業を推進し、  
社会に貢献する会社を構築」することを  
経営の基本方針に掲げる当社は、  
環境保全を重要課題のひとつとしています



### 環境基本方針

当社では下記の「環境  
展開し、更なる環境の保

#### 環境基本方針

1. 環境に関連する法規制および当社が合意するその他要求
2. 当社の事業活動を考慮し、次の項目に重点的に取り組む。
  - 1) 環境に配慮した製品の開発、製造ならびに原材料の
  - 2) 環境に関連した技術・ノウハウの向上を図る。
  - 3) 顧客の環境負荷の低減と汚染の予防に寄与する製品
  - 4) 資源の有効活用、廃棄物の減量を図り、かつエネルギー
3. 環境マネジメントシステムを構築し、継続的改善および
4. 環境目的および目標を設定するとともに、定期的な見直
5. この環境基本方針は、全社員または関係者に周知され、全普及活動を推進する。



### 環境への取り組み

#### ■ EMS 委員会の開催

当社では、毎年全社のEMS委員会（環境管理委員会）を開催しています。

全事業所・工場環境保全担当者ならびに全事業部の製造部課長がテレビ会議システムを通じて出席し、前年度の環境測定報告や環境負荷物質排出削減に向けた取り組みなどを話し合います。

2008年度は8月6日に開催し、CO<sub>2</sub>削減に向けた取り組みについて各事業部が報告し、他社例を参考にしながら今後の方向性について検討しました。



#### ■ 大剣工場における取り組み

当社の電子材料事業部大剣工場ではISO14001を認証取得しており、上記環境基本方針に基づく行動計画を策定し、日々活動を行っています。

■ 登録機関：日本化学キューエイ㈱（JCQA）

■ 登録番号：JCQA-E-0681

■ 登録日：2005年8月1日

■ 事業所名：電子材料事業部大剣工場

■ 適用規格：JIS Q14001:2004 (ISO14001:2004)



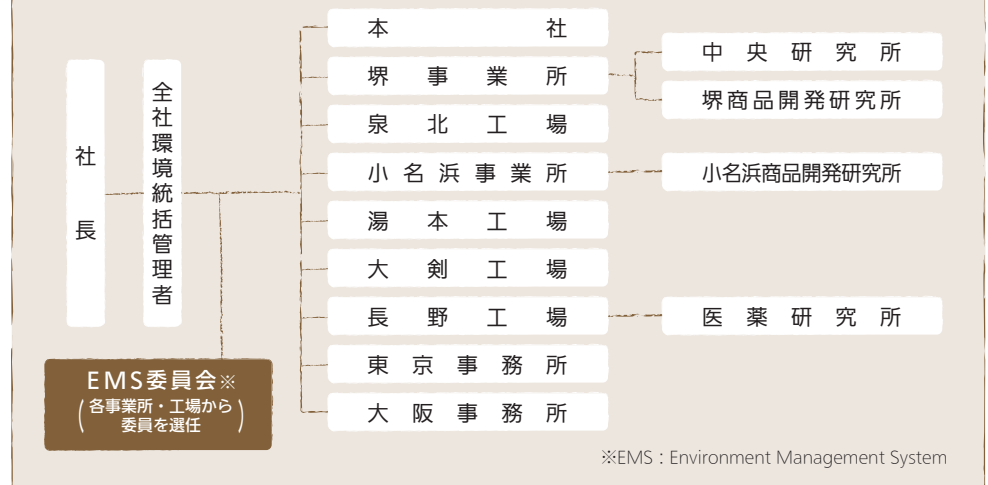




基本方針」に基づき環境保全活動を全・保護に努めてまいります。

事項を順守する。  
調達を行う。  
の販売を行う。  
ギーの軽減に努める。  
汚染の予防を図る。  
しを行う。  
員が理解し行動できるよう教育・

## 環境マネジメントシステム機能組織図



## ■ 環境に配慮した製品の開発

当社は環境に配慮した製品を開発・販売することでも地球環境の保全に貢献しています。  
主な環境関連製品は次のとおりです。

### 脱硝触媒・ダイオキシン分解触媒

ごみ焼却炉や火力発電所から出る排ガスに含まれるNO<sub>x</sub>（窒素酸化物）やダイオキシンを99%以上分解します。



ダイオキシン分解触媒

### PET重合触媒

ポリエステル（PET）樹脂の製造に使われる重合触媒は、アンチモンやゲルマニウムなど重金属系が主流でしたが、当社はより環境負荷の小さなチタン系触媒の開発に成功しました。

### 放熱材料（大粒子酸化亜鉛等）

コンピュータや携帯電話等電子機器内にこもる熱を効率よく放散することにより、エネルギーロスの低減に貢献します。

### オゾン・VOC分解触媒

高圧電流が流れるコピー機やレーザープリンタから発生するオゾンや、樹脂部品から発生するVOCを分解し、オフィスを健康リスクから守ります。

### 樹脂添加剤・難燃剤

塩ビ向け安定剤として、非鉛系のカルシウム・亜鉛系安定剤やスズ系安定剤のラインナップを充実させているほか、燃焼時に有毒ガスを発生させないノンハロゲン系難燃剤を開発しています。

# 環境への取り組み



## 2008年度 マテリアルバランス

当社は、事業活動の中で多くのエネルギー、化学物質、水資源などを使用しており、環境に対してさまざまな影響を与えることから、事業活動にともなう環境負荷の低減を推進しています。

2008年度のマテリアルバランスは、右記の通りとなりました。

### インプット



**エネルギー**（重油・天然ガス・電力など）  
：95千kℓ（原油換算）



**水** 使用量：34,218千トン



**原材料**

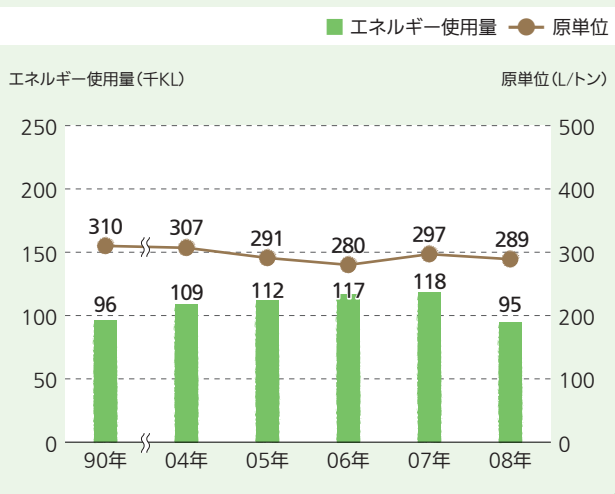
●エネルギーは各工場で使用される各種燃料および使用電力を熱量で原油換算したものです。



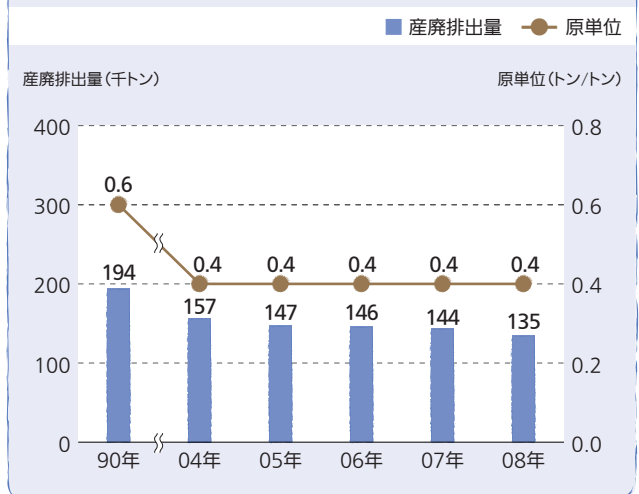
## 環境データ

2008年度は、景気低迷にともない、生産量が大幅に減少したため、エネルギー使用量や環境負荷物質排出量も減少しました。

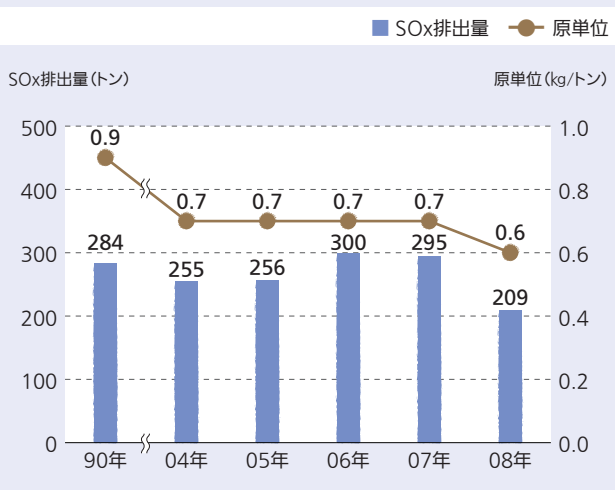
### エネルギー使用量（原油換算）



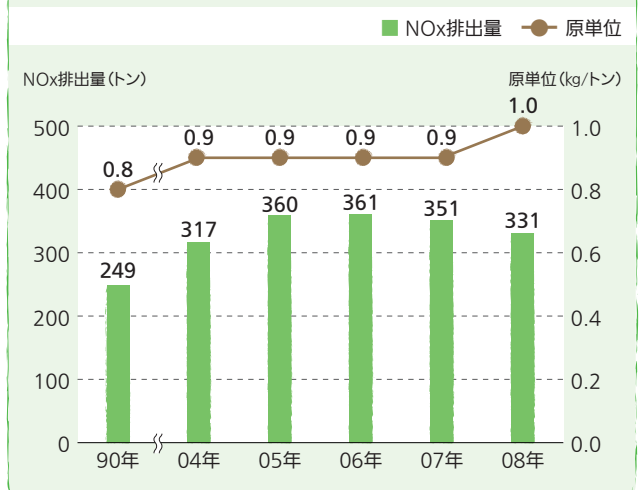
### 産業廃棄物排出量



### SOx 排出量



### NOx 排出量







# OUTPUT

**製品**

**大気排出**

CO <sub>2</sub>	: 231千トン
SO <sub>x</sub>	: 209トン
NO <sub>x</sub>	: 331トン
P R T R対象物質	: なし

**水系排出**

排水量	: 32,913千トン
COD	: 299トン
P R T R対象物質	: 291トン

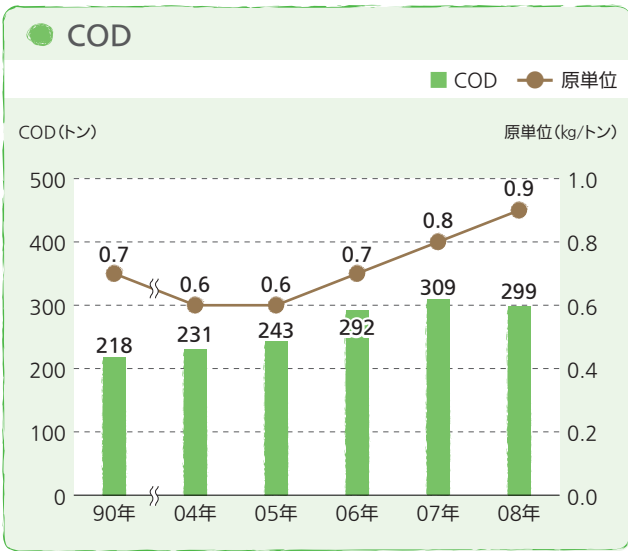
**土壌排出**

P R T R対象物質 : なし

**廃棄物**

廃棄物発生量	: 135千トン
内訳	
自社処分	: 128千トン
外部委託	: 7千トン
P R T R対象物質	: 928トン

● CO<sub>2</sub>は燃料の燃焼から発生する分と購入電力分の合計です。  
● CODは河川排出のBODをCODと等価として換算しています。



### ● P R T R

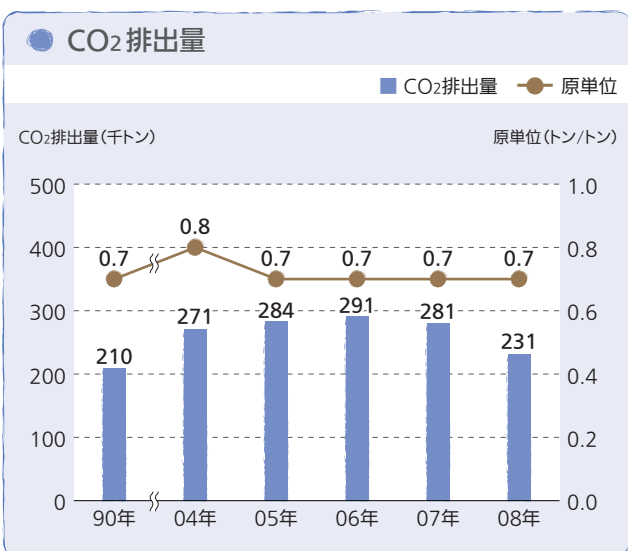
当社では、P R T R対象物質の排出量削減に努めており、2008年度の排出量は、前年度比約32t減の291tとなりました。今後も引き続き管理強化に努め、排出量の削減に取り組んでまいります。

なお、当該年度は、報告対象物質が2種類減少し、19物質が該当しました。

### ● P R T R 対象物質排出量

(単位:トン)

年	排出量 (トン)
04年	317
05年	297
06年	338
07年	323
08年	291



社員にききました **1**

**一人ひとりの意識から「環境にやさしい会社」を目指して**

堺事業所 業務管理部  
業務グループ  
**真鍋 文雄**

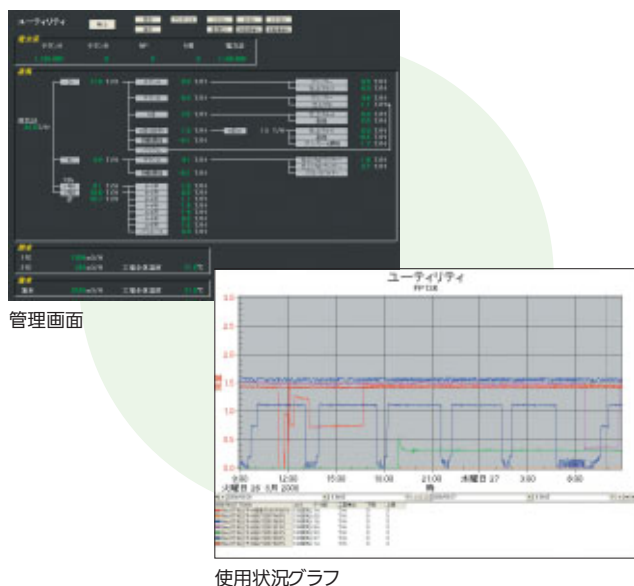
堺事業所で排水管理を担当しており、排水基準項目であるCOD、BOD、全窒素、全りんなどを低減させるため、設備の改良や処理テストを行っています。中でも全窒素(硝酸・アンモニア)は第6次総量規制により負荷量が従来の半分近くになったため、非常に厳しい管理を行っています。

これからも環境に対する従業員一人ひとりの意識をよりいっそう高め、「環境にやさしい会社」と言われるようにしたいと考えています。

## 省エネルギーへの取り組み

### ■ 製造工程の一元管理システムの構築

当社は、製品の製造工程全体を一元管理するため、トータル・ファクトリー・オートメーション・システム (TFAS) を導入し、製造工程における原料の投入量や製品の生産量のほか、ユーティリティ (電気・水・蒸気等) の使用状況をリアルタイムで把握しており、省エネにも役立てています。また、これらはパソコンを通じて誰でも簡単に確認できるため、異常が発生しても速やかな対応が可能です。



### ■ 燃料転換の推進

堺事業所および泉北工場では、ボイラを石油系燃料使用タイプから天然ガス (LNG) 使用タイプに転換したほか、乾燥設備なども同様に順次転換することにより、SOxをはじめNOxやCO2の排出量削減に努めています。



### ■ E3 普及拡大に参加

自動車のCO2排出抑制に取り組んでいる大阪府はE3の普及拡大を目的とする「エコ燃料実用化地域システム実証事業」を実施しており、当社堺事業所も参加しています。

近年、ようやくE3の供給所が増えてきましたので、登録する社用車数を増やしていく予定です。

#### E3とは、



E3とは、バイオエタノール3%混合ガソリン。バイオエタノール混合分の3%のガソリン消費量を抑えることができます。

化石燃料を使用しない分、CO2の排出量を抑制できるため、「環境にやさしいガソリン」といわれています。

社員にききました

2

#### 多角的な視野でエネルギーのことを考えていきます

小名浜事業所 施設管理  
プロセスシステム課

信 清 和 広

私は現在、エネルギー管理士としてユーティリティ部門に所属しています。小名浜事業所では多くの動力機器を稼働させるため、インバーターや台数制御を積極的に取り入れ、高効率なエネルギー消費を心がけています。環境面では重油燃焼型発電設備の燃料転換を図り、効果を上げたいところですが、いわき地区のインフラ事情をクリアしなければならず、今後の課題です。これからも多角的な視野をもち、少しずつでも改善していきたいと思っています。

### ■ その他草の根活動

省エネ活動は製造工程だけにとどまらず、日常的な活動においても啓蒙・実施しています。

新規購入品を省エネ型にすることはもちろん、照明やパソコンの小まめな消灯、空調稼働時間の短縮など、地道な取り組みを全社的に展開しています。



## 良き企業市民としての取り組み

私たち化学企業の環境に対する取り組みを知っていただき地域の皆さまに安心して生活していただくため、様々なコミュニケーションを図っています

### 👤 様々な地域社会とのコミュニケーション

#### ■ レスポンシブル・ケア地域対話への参加



堺地区では化学関連企業6社が集まり「堺・泉北地区レスポンシブル・ケア協議会」を構成しています。地域の皆様に安心して生活

していただくため、私たち化学企業の取り組みを知っていただく地域対話を、2年に1度開催しています。次回は2010年2月頃に開催を予定しています。

#### ■ 地域イベントへの参加

小名浜事業所では「地域との融和」を合言葉に「泉ふるさと祭り」「いわき踊り小名浜大会」（ともに福島県いわき市）に毎年参加し、地域の皆様とのふれあいを通じて相互理解を深めています。また、堺地区では毎年開催される「クリーンアップ・キャンペーン」に参加し、地域の清掃活動に取り組んでいます。



いわき祭り▶



クリーンアップキャンペーン

#### ■ 福利厚生施設の開放

当社では野球グラウンドや体育館など自社の厚生施設を開放し、地域交流の場として各種大会・イベント等に広く使用されています。大剣工場の野球グラウンドは、少年野球チームが練習や大会に使用することが多く、これを通じて少年の健全育成に繋がることを願っています。堺事業所では、地区行事「すずめ踊り」の稽古場として体育館を提供しています。



すずめ踊り練習風景(堺事業所体育館)



少年野球大会(大剣工場グラウンド)

#### ■ 花いっぱいコンクール

花は人の心を和ませ、会話を弾ませてくれることから、小名浜事業所では「花いっぱい運動」を推奨しており、福島県いわき市が開催する“花いっぱいコンクール”に毎年参加しています。



#### ■ クリーンアップ作戦



堺事業所では、担当者による日常的な清掃に加え、月に一度、社員全員が工場の周囲の掃除を行い、周辺美化に努めています。



## 安全な職場環境づくりのために

当社は「年間安全衛生重点目標」を定め、  
ゼロ災・ゼロ疾病を目標に安全衛生活動を推進しています



### 具体的な取り組み

本年度は、「ヒヤリハットと自主パトロールで 見つけて摘み取ろう危険の芽」を年間スローガンとして取り組んでいます。

具体的な取り組みは、右のとおりです。

- ①ヒヤリ・ハット活動および自主パトロールの強化
- ②巡視による設備および作業環境、職場衛生状況の点検強化
- ③若年および未熟練社員への体感研修や危険予知訓練
- ④ヒヤリ・ハットによるリスクの抽出およびリスクアセスメントの実施
- ⑤定期健康診断結果に基づく健康指導およびメンタルヘルス対策



### 労働安全衛生の取り組み

#### ■ 安全衛生委員会・安全大会

各事業所では安全衛生委員会を毎月開催して社員の意見を出し合い、安全衛生管理に反映させています。また、堺・小名浜両地区では年に一度全員参加の安全大会を開催し、安全衛生委員長による講話をはじめ、職場の小集団活動の発表などを通じ、労災防止意識の一層の向上を図っています。



安全大会の様様

安全衛生面における社員のレベル維持・向上は、企業活動の根幹です。当社では、硫酸や水酸化ナトリウムなどの化学薬品や大規模な製造設備を扱うため、社員の安全衛生教育には特に注力しています。

日常的なヒヤリ・ハットやKY教育はもちろん、消防署や安全衛生コンサルタントをはじめとする社内外講師による各種教育を定期的実施しています。

#### ■ 2008年度の主な研修内容と受講者数

実施内容	受講者数
メンタルヘルス講習会	346
AED講習	140
電離則に関する教育	83
防じんマスク講習	82
KY(危険予知)教育	57
空気呼吸器講習会	39
安全・設備体感教育	24



AED研修の様様



KY教育の様様

#### ■ トップパトロール

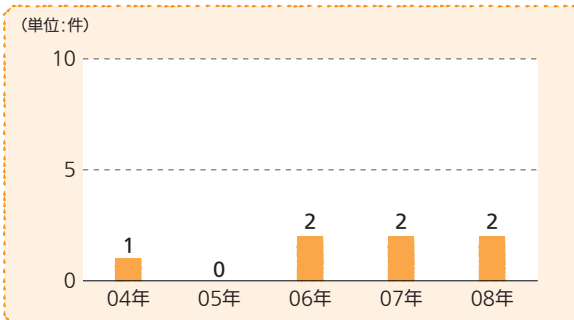
危険の芽は未然に摘み取ることが大切です。当社は「トップ・管理者の率先」を実践し、所属長による日常的な職場巡視のほか、安全衛生担当役員によるトップパトロールを行い、安全衛生・労働環境などの総合的な向上に努めています。



トップパトロールの様様



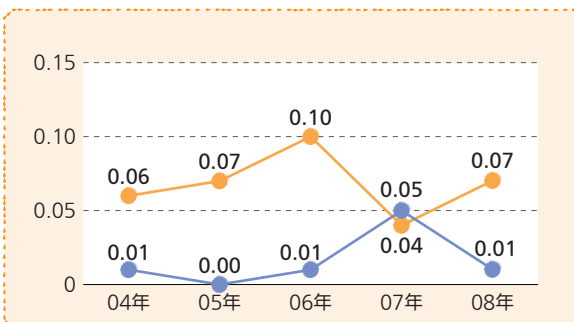
### ● 労働災害(休業災害)発生件数推移



#### 休業災害

労働者が業務上の災害により負傷や疾病にかかり、結果として仕事を休んで療養しなければならない労働災害のこと。

### ● 強度率推移



#### 強度率

延べ労働時間 1000 時間当たりの労働損失日数で災害の軽重を表す指標。

$$\text{強度率} = \frac{\text{労働損失日数}}{\text{延べ労働時間数}} \times 1000$$



## 保安防災訓練

保安防災は、工場の運営上最も重要な責務のひとつです。当社は消防法をはじめ各種法令に基づく設備の管理と運転を行い、予防保全に努めています。

堺・小名浜の両事業所では、緊急時の対策として各々が自衛消防隊を組織し、消火・呼び出し・通報など、事業所全体での総合防災訓練を定期的実施しています。また、各職場では初期消火に主眼をおき、消火栓や消火器を用いた訓練を行い、実践面の強化に努めています。

さらに、総合的なレベルアップを図るため、事業所毎に消防署との合同訓練も行っているほか、近隣企業と連携して共同防災組織を構築し、広く協力体制を取っています。

### ■ メンタルヘルスケア講習

最近「メンタルヘルスケア」に対する関心が大きくなっています。当社では、専門医師や臨床心理士による講習で社員の理解を深めるとともに、予防はもちろん、早期発見・早期治療に向けた体制づくりを急いでいます。



メンタルヘルスケア講習の様相

### ■ 体感研修

近年、当社では若年者・未熟練者層による労働災害が増えています。それは、経験が少なく、装置や道具に関する知識が不十分であることに加え、便利な時代に暮らすうちに、それら装置や道具に対する危険意識が低下してしまったことにも原因があると考えられます。

そこで「体感研修」を取り入れ、座学だけでは得られない本当の危険を体験させ、危険意識の高揚に努めています。



体感研修の様相

### 社員にききました 3



### 全社員の高い安全意識が大切です

堺事業所 業務管理部 業務グループ  
安部 正春

堺事業所で安全衛生を担当しており、若年層への安全教育強化、メンタルヘルスケアにおける早期発見・原因把握・予防対策に向けた具体的取り組み、リスクアセスメントの三つを当面の課題として「ゼロ災・ゼロ疾病」を目指しています。

安全衛生活動は担当者や一部の層に任せるものではなく、全社員が高い安全意識をもち、それを社風として根付かせなければなりません。これからも「出勤時のおはようから退勤時のお疲れさん」という当たり前の日常を維持できるよう努めてまいります。

## 事業所概要



住 所	福島県いわき市泉町下川字田宿 110 番地
面 積	169 千 m <sup>2</sup>
従 業 員 数	362 名
操業開始年月	1963 年 1 月
主要生産品目	酸化チタン、バリウム製品、化粧品材料等

社員にききました 4



**これからも地域の皆様の声に耳を傾けながら、一層成長できるよう積極的にがんばります。**

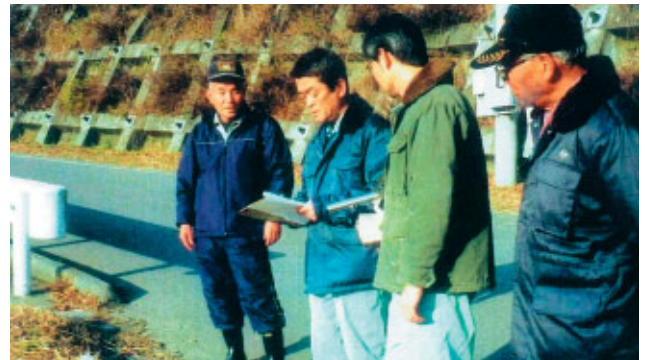
小名浜事業所長  
佐 渡 恵

当事業所は酸化チタンの本格的工業生産を計画した 1961 年に、新産業都市建設誘致第一号として小名浜に進出して以来、半世紀になろうとしております。この間、酸化チタン、バリウム製品の生産能力を増強するほか、亜鉛製品を扱う湯本工場と電子材料を扱う大剣工場を建設し、当地に根を張ってまいりました。そして現在、小名浜地区は弊社売上高の約 7 割を占めるまでに成長いたしました。

これからも地域の皆様の声に耳を傾けながら、環境・安全管理、地域社会活動に積極的に取り組んでまいります。

## 渡辺最終処分場 地域住民の皆様とともに

当事業所の主力製品である酸化チタンの製造には、原料鉱石中の不純物である酸化鉄を主成分とした多量の廃棄物（中和滓）が発生します。現在、いわき市内の二カ所に管理型最終処分場を設け、自社の責任で管理運営を行っています。中でも主要な渡辺最終処分場では、地域住民代表者と「委員会」を設置し、定期的に環境測定に立会っていただくなど、双方向のコミュニケーションを図っています。昨年は地元の鎮守社である北野神社の社殿改築に協力し、感謝状を頂戴しました。



環境測定立会いの模様

## 工場見学会の開催

2008 年度は、「小名浜西五区連合会」、「下川区自治会」、「いわき農業公害対策委員会連合会」の皆様方を対象に工場見学会を開催しました。参加者からは「近所でありながら何をつくっているのかよく知らなかった」と、当事業所の生産品が身近に使われていることに驚きの声も聞かれました。また、最終処分場の見学では、処分場の規模や維持管理の努力に強い関心を示されました。当事業所の生産活動と環境・安全管理活動へ理解を深めていただけ、大変有意義な機会でした。



見学会の模様





### 会社データ

会社名	堺化学工業株式会社
創立	1918年6月25日
設立	1932年2月25日
資本金	218億円
売上高	851億円（連結）、419億円（単体） （2009年3月期）
取扱製品	酸化チタン、 バリウム・ストロンチウム製品、 亜鉛製品、樹脂添加剤、 触媒製品、医薬品、 電子材料製品ほか
URL	<a href="http://www.sakai-chem.co.jp/">http://www.sakai-chem.co.jp/</a>

### 主要事業所紹介

#### 堺事業所

- 住所：堺市堺区戎島町5丁1番地
- 面積：61千m<sup>2</sup> ■ 操業開始年月：1918年6月
- 主要生産品目：バリウム、ストロンチウム、樹脂添加剤等

#### 泉北工場

- 住所：大阪府泉大津市臨海町1丁目18番地
- 面積：9千m<sup>2</sup> ■ 操業開始年月：1969年6月
- 主要生産品目：脱硝触媒、オゾン分解触媒、プロセス触媒等

#### 長野工場

- 住所：大阪府河内長野市松ヶ丘中町1330番地の1
- 面積：17千m<sup>2</sup> ■ 操業開始年月：1965年5月
- 主要生産品目：バリウムX線造影剤、かぜ薬等家庭薬

#### 小名浜事業所

- 住所：福島県いわき市泉町下川字田宿110番地
- 面積：169千m<sup>2</sup> ■ 操業開始年月：1963年1月
- 主要生産品目：酸化チタン、バリウム、化粧品材料等

#### 湯本工場

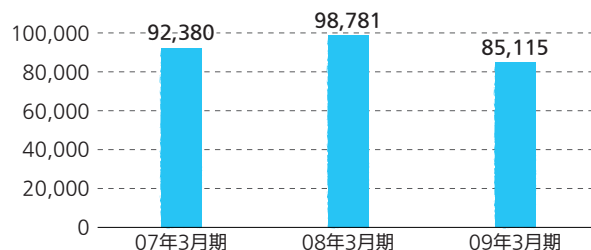
- 住所：福島県いわき市常磐岩ヶ岡町沢目1番地の1
- 面積：16千m<sup>2</sup> ■ 操業開始年月：1969年5月
- 主要生産品目：酸化亜鉛、亜鉛末

#### 大剣工場

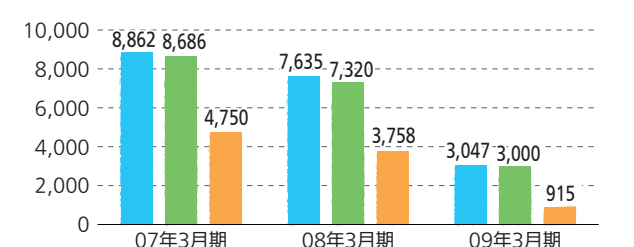
- 住所：福島県いわき市泉町下川字大剣382番地
- 面積：144千m<sup>2</sup> ■ 操業開始年月：1991年7月
- 主要生産品目：電子材料

### 財務ハイライト

#### 売上高 (単位:百万円)



#### 利益 (単位:百万円)



### グループ会社紹介

#### ㈱カイゲン

URL <http://www.kaigen.co.jp/>

医薬品・医薬部外品・健康食品の販売

#### 堺商事㈱

URL <http://www.sakaitrading.co.jp/>

化学工業薬品・合成樹脂・電子材料等の輸出入、販売

#### 大崎工業㈱

URL <http://www.osaki-jpn.com/>

化学工業製品・路面標示材・電子材料等の製造、販売

#### レジノカラー工業㈱

URL <http://www.resinocolor.co.jp/>

顔料・着色剤・機能性インキ等各種分散体の製造、販売

#### 共同薬品㈱

URL <http://www.kyodo-chem.co.jp/>

プラスチック用添加剤の製造、販売

#### 共成製薬㈱

URL <http://www.kyosei-ph.co.jp/>

医薬品・医薬部外品の製造、販売

#### SC有機化学㈱

URL <http://www.sco-sakai-chem.com/>

樹脂材料・医薬中間体・潤滑油材料・水処理剤の製造、販売

#### 日本カラー工業㈱

URL <http://www.nc-ind.com/>

各種化学品の受託生産他

#### エス・ケー・メンテナンス㈱

グループ企業の設備保全工事他

#### エス・ケー・エンタープライズ㈱

物流管理業他

#### 常磐化成㈱

化学工業製品の製造、販売

#### ラインファルト工業㈱

URL <http://www.linephalt.com/>

道路標示の施工および道路標識の設置工事



## 堺化学工業株式会社

- 〒590-8502 堺市堺区戎之町西1丁目1番23号
- TEL : 072-223-4111
- FAX : 072-223-8355



環境に優しい大豆インキ  
で印刷しています



この冊子はユニバーサルデザイン(UD)書体を使用し、弱視・老眼等  
視力の低下にお悩みの方にも読みやすいよう配慮をしています